

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	明るい選挙啓発事業	所管	選挙管理委員会事務局
			TEL 2998-9259

事業の目的 (何の為に 行うか)	公職選挙法第6条の規定により政治家や有権者に対する寄附禁止等のルールを周知徹底し、明るい選挙の実現をめざすとともに、有権者(特に若年層)の政治・選挙に対する関心を高める。
------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市民	対象とした数	340,203	人
		実際に 利用した数	3,637	人

活動の内容 (何を したか)	1 明るい選挙啓発ポスター事業・・・小中学校生・高校生等を対象に作品を募集し、審査会・展示会・表彰式を実施。 2 新成人啓発事業・・・20歳の誕生日を迎えた方に葉書を郵送し、投票立会人を募集。成人式における啓発物資の配布。 3 明るい選挙の周知・・・明るい選挙推進協会や県の発行する啓発パンフレット・冊子等の配布。市ホームページによる周知。 4 話し合い学習事業・・・地域サークルや団体の会合時等における明るい選挙に関する話し合いの実施や啓発ビデオ等の上映。 5 選挙資材の貸出・・・小学校の児童会・中学校の生徒会の役員選挙に際し、投票箱・記載台を貸し出し、投票を体験してもらう。														
	活動実績	項目名	明るい選挙啓発ポスター作品出品数	3535	単位	人	項目名	新成人投票立会人	72	単位	人	項目名	話し合い学習の参加者数	30	単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	1,296	1,129	8,644	25.5

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	若年層の投票率	当該年度に執行された全選挙の20歳代の平均投票率	50 単位 %	21.98 単位 %	44.0 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合評価	事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無	* 有り⇒下記評価へ 無し⇒終了
	総合評価	拡充 縮小 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕 終了
	予算	現状どおり * 増額 減額 終了

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	140400	TEL	2998-9259
事業コード	140401		明るい選挙啓発事業		選挙管理委員会事務局	
開始年度	昭和 31 年度	→	終了年度	平成 年度		
グループ		選挙管理担当				

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加			根拠法令				
	分野別計画・指針				公職選挙法				
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第8章 計画の推進に向けて	施策	1節 市民との協働	中柱	1 市民参画の推進	小柱	(1) 参画機会の充実
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ		H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 12 位		実施計画における位置づけ…		H19 ***	H20 ○	
コード	1111	市民の知りたい情報の提供	コード	3261	事務事業見直しの推進	コード			
事業開始の背景	選挙犯罪や義理人情などによる歪んだ選挙を排し、選挙が公正かつ適正に行われ、国民の意思が政治に正しく反映されるよう、昭和27年に「公明選挙運動」が提唱され、その後昭和40年に「明るく正しい選挙推進運動」、さらに昭和49年に「明るい選挙推進運動」に改称され、有権者の棄権防止を呼びかける運動と併せて続けている。								

③事業の内容	目的(何のために行か、具体的に)								
	公職選挙法第6条の規定により、政治家や有権者に対する寄附禁止等のルールを周知徹底し、明るい選挙の実現をめざすとともに、有権者(特に若年層)の政治・選挙への関心を高める。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)				利用数の考え方				
	市民				明るい選挙啓発ポスター応募者・新成人投票立会人登録者・話し合い学習参加者				
	対象数	単位	平成 18 年度	337,883	人	利用数	単位	平成 18 年度	3,350
		平成 19 年度	340,203	人			平成 19 年度	3,637	人
事業の具体的な内容及び実施方法									
1 明るい選挙啓発ポスター事業…小中学校生・高校生等を対象に作品を募集し、審査会・展示会・表彰式を実施。									
2 新成人啓発事業…20歳の誕生日を迎える方に葉書を郵送し、投票立会人を募集。成人式における啓発資料の配布。									
3 明るい選挙の周知…明るい選挙推進協議会や県の発行する啓発パンフレットや冊子等の配布。市ホームページによる周知。									
4 話し合い学習事業…地域サークルや団体の会合時等における明るい選挙の実施や啓発ビデオ等の上映。									
5 選挙資材の貸出…小学校の児童会・中学校の生徒会の役員選挙に際し、投票箱や記載台を貸し出し、投票を体験してもらう。									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input checked="" type="checkbox"/> 二次評価 >>							
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])							
	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)							
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了							

平成19年度中に改善した点
 1 依頼文書以外に、冊子メールを用い、各小中学校・高校に明るい選挙啓発ポスターの募集を呼びかけたこと、3,000冊を超える品出となった。
 2 年末年始の時期に合わせて、寄附行為禁止のチラシを自治会に配布し、回覧を通して周知を図った。
 3 平成17～19年度に執行された選挙の結果を冊子にまとめ、啓発資料として役立てた。
 4 「所沢市明るい選挙推進協議会交付金」を同協議会役員との理解を得て廃止した。
 5 小中学校の授業に選挙学習が実施されるよう教育委員会に要望した。

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		1,207	1,296	1,424	
	決算 (見込み含む)		1,093	1,129		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人) (人) (人)				
	正規職員人件費	0.70 人	6,440	0.80 人	7,515	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費					
	事業費合計		7,533	8,644		
	財源内訳	一般財源		7,533	8,644	1,424
		国・県支出金				
		受益者負担金				
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)		22.3	25.5			
利用数一単位あたり(単位:円)		2,248.7	2,376.7			

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	明るい選挙啓発ポスター作品出品数	市内の小中学校・高校・養護学校からの出品数		3269	3535	3500	3500
		新成人投票立会人	葉書(バースデカード)を見て投票立会人に登録した人数		61	72	80	90
		話し合い学習の参加者数	参加延べ人数		20	30	30	100
	成果分析	若年層の投票率	当該年度に執行された全ての選挙の20歳代の平均投票率	目標値	50	50	50	55
実績					21.98			
% 達成率					44.0			

⑦一次評価	評価項目	現状評価	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input checked="" type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし	選挙管理委員会 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	
		<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
明らかとなった課題	平成19年度は5つの選挙が執行されたが、投票率はいずれも低調で、特に20年代の若年層の投票率の低さが顕著であった。そのため、引き続き若年層に対する啓発を強化する必要がある。			
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	明るい選挙推進協議会と共に啓発事業を展開する。	明るい選挙啓発ポスター事業の共催、市イベントへの協同参加	平成21年1月
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由	若年層に対する啓発や有権者に対する寄附行為禁止の周知など明るい選挙の実現を目指す啓発事業は、継続して地道に行うことが重要であるが、従前の方法に拘ることなく、少しでも効果の上がるものが期待できるものがあれば取り組んでいく必要がある。20年度の予算は、明るい選挙推進協議会交付金事業を取り込んで統合化したため増額となったが、21年度は現状を維持する。		
評価日	平成20年6月5日	記入者職氏名	事務局次長 田畑 喜久男	

⑨個別計画における方向性	一次評価	平成21年度における事業の方向性							
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了							
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了							
	評価理由	評価日							
	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業	
評価理由	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
評価日	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				

⑩環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
⑪個別計画における方向性	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			